

6. モニタリング調査対象物質の分析法概要

物質名	分析法フローチャート	備考
[13]ジベンゾチオフェン	<p>【水質】</p> <p>【底質】</p> <p>【水質】</p> <p>水質試料 (500mL) クリーンアップ spike 添加 ジベンゾチオフェン-d₈ 100ng</p> <p>固相抽出 (ODSカートリッジ) 乾燥 (窒素ガス気流下)</p> <p>溶出 (メタノール 5mL) 脱水 (無水硫酸ナトリウム) 濃縮 (窒素ガス気流下 1mLまで)</p> <p>GC/MS-SIM (シジジ spike 添加 HCB-¹³C₆ 100ng)</p> <p>【底質】</p> <p>底質試料 (湿重量20g) クリーンアップ spike 添加 ジベンゾチオフェン-d₈ 100ng</p> <p>加熱還流アルカリ分解 (1N水酸化カリウム/イタノール溶液 50mL, 80℃, 1時間) 冷却管等洗い込み (メタノール 50mL)</p> <p>減圧ろ過 (ガラス繊維ろ紙) フラスコ・ろ過装置の洗浄 (イタノール/メタノール(1:1)20mL, メタノール 30mL) 振とう溶媒抽出 (ろ液に精製水 50mL添加 10分間) メタノール層分取</p> <p>振とう溶媒抽出 (水層にメタノール 50mL添加 10分間) 水洗浄 (精製水 50mL, 25mL) 脱水 (無水硫酸ナトリウム) 濃縮 (ロータリーエバポレータ 1mLまで)</p> <p>シカゲルカラム クリーンアップ (Sep-Pak Plus) 溶出 (アセトン/メタノール(1:99) 10mL) 濃縮 (窒素ガス気流下 1mLまで) GC/MS-SIM (シジジ spike 添加 HCB-¹³C₆ 100ng)</p> <p>「モニタリング調査マニュアル」、 「平成9年度化学物質分析法開発調査報告書(その1)」及び 「平成12年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠</p>	<p>分析原理：GC/MS-SIM</p> <p>検出下限値： 【水質】(ng/L) [13] 2.0 【底質】(ng/g-dry) [13] 0.20</p> <p>分析条件： QP-2010 カラム DB-5MS 30m×0.25mm, 0.25μm</p>

6. モニタリング調査対象物質の分析法概要

物質名	分析法フローチャート	備考
<p>[13]ジベンゾチオフェン</p>	<p>【生物】</p> <p>生物試料 湿重量20g</p> <p>アルカリ分解 1N水酸化ナトリウム/エタノール50mL 室温、15時間</p> <p>振とう 30分間</p> <p>クリーンアップ ジベンゾチオフェン-d₈ 100ng</p> <p>溶媒抽出 エタノール/アセトン(1:1)20mL アセトン/精製水(1:1)100mL アセトン50mL</p> <p>水洗浄 精製水 50mL, 25mL</p> <p>脱水 無水硫酸ナトリウム</p> <p>濃縮 ロータリーエバポレータ 3mLまで</p> <p>シリカゲルカラム クリーンアップ 5%含水シリカゲル(5g) 洗浄：アセトン15mL 溶出：アセトン/ヘキサン(1:99)100mL</p> <p>濃縮 ロータリーエバポレータ 窒素ガス気流下 1mLまで</p> <p>クリーンアップ シベンゾチオフェン-d₈ 100ng</p> <p>GC/MS</p> <p>「平成9年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠</p>	<p>分析原理：GC/MS</p> <p>検出下限値： 【生物】(pg/g-wet) [13] 0.1</p> <p>分析条件： GC: Agilent 6890 MS: Agilent 5973MSD カラム CP-Sil8CB MS 30m×0.25mm, 0.25μm</p>